

DOSHISHA TOKYO JOURNAL



同志社

東京

ジャーナル

2018 Summer

No.112

同志社校友会東京支部



同志社東京校友会

## INDEX

第20回同志社東京・春の集い 2018

総括レポート

八田英二総長・理事長、松岡敬学長挨拶

講演レポート／裏千家 千玄室大宗匠

タイムファイブスペシャルライブ

春の集いを振り返って／2019実行委員長の抱負

片桐家同志社五代記(二十五)・連載コラム 今出川四季

校友訪問／マルハニチロ 伊藤滋さん

大谷實前総長 特別講演会

「同志社のきのう、きょう、あした」(中)

東京校友会はじめて物語

親睦ゴルフコンペ・第3回親睦ゴルフコンペ

同志社スポーツ／ラグビー部・同志社早稲田野球定期戦

首都圏・校友の店／串こまち 新橋店

東京メディアクローバー会設立へ

カズレーザーさん1日学長就任式・すみれ亭句会

表紙写真 第20回同志社東京・春の集い 2018

左から児玉東京校友会会長、千玄室大宗匠、八田総長・理事長、松岡学長、井上校友会会長





特別講演は茶道裏千家家元 鵬雲斎千玄室大宗匠にお願いしました

## 第20回同志社東京 春の集い2018

ホテルニューオータニに首都圏の同志社人が大集結！

# 語ろう謳おう我らが同志社

第二十回記念の「春の集い2018」は、5月27日(日)、六五〇名を超える来場者を迎え、ホテルニューオータニで盛大に開催されました。大いに語り大いに謳い、大いに飲んで、沢山の笑顔が溢れ出た一日になったと思います。

レポート／春の集い2018実行委員長 若林英博(74年・工)

想い出は幾つになっても作り続けなければならない。今日の一日を最高の良き想い出にしよう、我々は昨年7月に実行委員会を立ち上げて準備を開始しました。

今年の担当は昭和49年、59年、平成6年です。本当にこれ程まで優秀なスタッフが集まってくれていたとは夢のようでした。実行委員、常任幹事の方々、心より感謝とお礼を申し上げます。五月二十七日に向けて例年通り、事務企画、動員、会場受付、広告献品、編集のグループに分け、リーダーを選定して動き出しました。

去年まではロイヤルパークホテルで食事は立食でしたが、今回はホテルニューオータニと交渉の中、「全員最後まで着席」を目指しました。ホテルの変更

は大きな賭けで、皆さんが一番心配されていたことと思います。おかげ様でホテルスタッフとの綿密な打ち合わせで大きな支障もなく、開催できましたと存じます。

予算も非常に心配しました。会場のホテルを変えましたが参加費は変更しないとの原則で、動員グループと広告グループには相当なブレッツシャーだったと思います。

結果、動員は出だし良く会場がちょうど満杯になる位登録していたことが出来ました。企業の広告も皆さんの「つて」を頼って早いうちに予算をクリアしました。これで気持ち的には楽になり、当日の企画をしつかり煮詰めることが出来たと思います。

「全員着席」にしたことで担当者が一番苦労したのは、テーブルへの配席です。基本は年次で割り振りますが、人数の確定



満員のホテルニューオータニ芙蓉の間

は前日までかかりました。配席のご要望はありましたが、それぞれに対応することができずご不満が残ったかと存じます。この場を借りてお詫び致します。

呈茶は、校友の先生の社中の皆さんにお手伝いいただきました。時間が限られていましたが同志社のマーク入りお菓子と抹茶でおもてなしを致しました。名刺交換会も、大盛況だったと聞いています。

式典は、例年通り京都からお



「呈茶にておもてなし」の席には長蛇の列が

越いただいた八田英二総長・理事長、松岡敬学長を始め校友会、近隣支部、同窓会の皆さんに大勢列席いただきました。

講演会では茶道裏千家前家元 鵬雲斎千玄室大宗匠をお迎えし、同志社入学から学徒動員、特攻隊のお話を拝聴。多くの方が涙されたのではないでしょう。大宗匠は現在九十五歳、今も矍鑠として、世界の平和のために「一盃からピースフルネス」のもと、活動されています。大宗匠には呈茶でのお菓子とお抹茶のご支援を賜りました。

引き続き同志社軽音学部出身のコーラスグループ、タイムファイブのライブコンサートを開催しました。スタンダードから日本の歌まで、皆さん、一緒に



来賓の皆様による鏡開き

に口ずさむことが出来たのではないのでしょうか。

最後にホテル自慢の中華料理で食事となり、協賛企業より頂いた樽酒、大吟醸、ワイン、焼酎などで大いに盛り上がりしました。途中、校友の皆様へインタビュ、応援団OBによる演舞、次年度への引き継ぎをして、無事終了、解散となりました。皆様には長時間のご協力に感謝致します。また広告、献品、協賛、名刺広告のご協力にお礼申し上げます。

「想い出は作り続ける」。皆さんには良い想い出になったでしょう。来年もお身体、健康に留意してまたお会い致しましょう。全ての方に感謝です。

写真／新田博伸(77年法)

## 理想とする学園に育てていきたい

### 学校法人同志社総長・理事長 八田 英二

東京校友会「春の集い」20周年が盛大に開催され、誠におめでとうございます。20回のうち、学長として14回、総長として2回ほど参加しております。

理事長としては14の学校、学生43,400人、教職員1,850名を統括し、経営の代表をやっております。

総長の役目の一つ目は、新島襄の「良心教育」「人ひとりは大切なり」を理想とする教育を広め、完成することです。

二つ目は、7年後に迎える創立150周年の大きな節目。150年史作成を準備しております。

三つ目は、同志社の幼稚園か



ら大学までの一貫教育の研究をして、同志社ブランドを世の中にもっと広めることです。

第18代総長としての任期はあと3年ですが、新島襄先生の考えられた同志社に一步でも近づけるように頑張ります。

さて、春の選抜高校野球の開

## 大学主導型の教育改革を

### 同志社大学 学長 松岡 敬

関西にある同志社が関東で知名度を上げていくために、東京の校友の皆様力が極めて大きい。大学はビジョン2025を掲げて、それを卒業生との長きに渡る連携の中で実現していくとしていきます。

内容は大学主導型の教育改革です。素晴らしい教育を学部、の壁を取り払い全学部へ広げ、リーダー養成プログラムの新島塾をスタートさせて、社会に対しても大きな刺激を与えていきます。国際主義として、今年は世界学生環境サミットを同志社学生が主催します。EUキャン



会式で3つのDの話をしました。Dream、DiscoveryとDoです。4つ目として本当はDoshishaで良心教育を受けて欲しいと言いたかったところです。

同志社のステークホルダーは学生であり、保護者であり、教職員。そして、最も大きいのが卒業生です。皆さまと手を取り合い理想とする学園に同志社を育てていきたいと思ひます。

パス構想の中でテュービンゲン大学にキャンパスを作る活動もしています。そのためにALL DOSHISHA募金を始めました。校友の皆様のご支援を、これまで以上によりしくお願いいたします。



## 春の集い 講演レポート

# いちわん 一盃からのピースフルネスを

利休居士第15代 前家元 鵬雲斎 千玄室 大宗匠

同志社法学部経済学科卒業で、95歳の現在もユネスコ親善大使など数多くの肩書をお持ちの裏千家の千玄室大宗匠。「一盃からピースフルネスを」の理念を提唱され、茶道文化の普及と世界平和の実現に向けて国連やユネスコ本部で献茶、世界60数か国を歴訪されている大宗匠にご講演いただきました。

昭和11年、私は同志社中学に入學しました。ある日、父親から「あなたは同志社へ行きなさい」と言われて、何で禪宗なの

にキリスト教の学校へ行かなあかんのかと、もの凄く抵抗感がありました。入学すると毎朝8時にはチャペルに入り、讃美歌とお祈りを捧げ、土曜日の礼拝には聖書を読む。それが5年間です。旧約聖書は頭の中に入っています。また、当時の同志社は国際的でした。まわりの生徒は朝鮮、満州、台湾、香港、ハワイからも来ていて、授業は英語で始まりノートも全部英語で書いている者もいました。学校には「良心碑」があり、友達と良心とは何やら

う、GOOD WILLのことかと話したりしておりました。中学を終え、東京の大学へと

思っていたところ、父親から再び「あなたは京都に居なさい」と言われ、同志社の予科に進み、予科から、当時の法学部経済学科に入りました。

大学2年の20歳の時に徴兵検査を受け合格、適性検査にも合格し海軍へ。飛行機乗りとして土浦の航空隊で訓練しましたが、空を飛ぶのは並大抵のことではありません。死にもの狂いの訓練でした。徳島海軍航空隊に配属後、偵察機に乗りました。その後、神風特別攻撃隊が編成され、爆弾を翼の下に着装し突っ込む訓練をした後鹿児島県鹿屋へ。昭和20年5月21日から次々に出撃命令が出る中、私だけに待機命令が出ました。「行

かせてください」と三度申し出ましたが、受け付けてもらえず、松山の基地へ戻され、忸怩たる思いでした。

あれから73年、戦争の話をするのは嫌でしたが、もう語り継いでいく者がいません。戦友からは「なんでそんなに元気なのだ」と言われますが「茶を飲んでいる、茶は人を元気にする」と答えます。「一盃からピースフルネスを」の気持ちを持ち、「いかがですか」と相手に勧めることがイエス様の愛につながります。「叩かれたら反対の頬をも差し出しなさい、苦しくても求めなさい」。求めた者にもみ与えられる本当の幸せがあるのです。

同志社で学んで良かったなあと思います。世界中のどこでも、どの教会や他宗派で献茶をしても、お祈りすることに全く違和感がありません。皆さまも、同志社に誇りを持ち、それぞれ立場でその素晴らしさを伝えていただければ、新島先生の言われた「良心」の意味が本当に世界平和に結びついていくと思います。

文責／作村満明(77年・法)  
写真／新田博伸(77年・法)

和食・ご宴会



がんこ

がんこフードサービス株式会社

〒532-0026 大阪市淀川区新北野1-2-13  
TEL.06-6308-2288 (代表)

宴会ご予約承り中

<http://www.gankofood.co.jp>



タイムファイブは、軽音学部OB

## やっぱり、よろしいなあ タイムファイブのスペシャルライブ

「春の集い」も中盤、通常では見ることができないステージセッティングが始まると、わくわく感が高まります。

オープニングナンバーは、ボサノバ風の「デイ・バイ・デイ」、続いて、バラードや楽器ソロ・スキヤットを入れたシナトラナンバー、さらにビートルズナンバーと息もつかせぬ4曲でタイムファイブワールドへ。

今年で結成50周年、メンバーも全く変わらざとは驚きです。ステージの楽しさには定評

があるところですが、そのほかに

バックコーラスやCM曲を1000曲以上のキャリアも持ち、「サントリー・オールード」や演歌調の味の素「ほんだし」など、誰もが知っているメロディーで会場は大盛り上がりです。

続いて、ジャズスタンダードをお洒落にアレンジした「地上の星」や「黄昏のビギン」を披露。

また、タイムファイブ風コーラスの妙を各個人パートを分解して聴かせてくれる大サービスもありました。

さらに、天皇陛下傘寿のお祝いに皇居に呼ばれた折に、天皇ご一家の前で、レパートリーにはないが、両陛下がお好きだという「君住む街角」を披露した思い出などを間に挟みながら、アンコールのアカペラの「スマイル」まで計10曲、バラエティに富んだ展開で満場の同志社人が楽しいひと時を共有しました。

10月18日（木）の結成50周年記念コンサートも楽しみです。

文責／青木重之（78年・経）

### 「春の集い」を振り返って

実行委員長

若林英博（74年・工）

第20回同志社東京春の集いは、昨年7月より準備を始めました。前年との違いはホテルニューオータニへと会場を移し、最後まで全員着席を目指しました。これにより参加者の疲労は劇的に減り、午後1時半から7時まで裏千家大宗匠の講演やタイムファイブのライブ、美味しい中華料理を最後まで楽し

んでいたたと存じます。

実行委員会は企画・事務・会計、編集、広告献品、動員、会場受付の5グループに分かれて、それぞれが同志社愛を持って準備に当たりました。そして、常任幹事のアドバイスをいただきながら、ハラハラどきどきで当日を迎えたのでした。

多くの広告献品を頂いた企業、協賛いただいた校友各グループ、名刺広告をいただいた皆様には心よりお礼申

し上げます。そして大勢の方々のご参加に感謝致します。

この1年準備に追われ、慌ただしく過ごしましたが、皆さんが笑顔で帰られる姿を見て、担当させていただいた喜びを感じています。ありがとうございます。皆様来年もお元気で、またお会い致しましょう。

### 2019年「春の集い」

実行委員長の抱負

実行委員長

港章（75年・工）

次年度の「春の集い」実行委員長の大任を仰せつかりました1975年（昭和50年）工学部卒、港章でございます。来年は昭和50年・昭和60年・平成7年卒が担当致します。

今年の「春の集い」は会場を変え、ホテルニューオータニでの開催となりました。そして若林実行委員長の企画により、

「全員着席」ということになりました。

新しい企画で各実行委員の皆様は今までにない大変なご苦労をされたことと推察申し上げます。そして大成功の成果を取められたことに敬意を表したいと思います。

さて、次年度は新元号での最初の「春の集い」でございます。加えて2020年東京オリンピックイヤーでもあります。それにちなんでの企画が出



若林さん(左)と港さん(右)、新旧実行委員長がハグ！

来ればと考えております。皆様のご意見ご要望を取りまぜ、楽しい春の集いに仕上げて参る所存でございます。

校友皆様の絶大なご支援をお願い申し上げます。ご挨拶と致します。



連載  
企画

# 片桐家同志社五代記

その二十五

文／片桐 陽(67年・工)

私の小学校のころは、まだ戦後の復興期で、物心共に乏しい時代だった。そんな中、母親美智の勧めで教会学校に通い始めたことは前回でもお伝えしたが、その中でもクリスマスの時期が一番楽しかったことを今でもはつきり覚えている。

教会でのクリスマス礼拝以外に、普段から我が家にやって来る親戚や父親の友人達を招いてクリスマス会を毎年自宅で開催していた。狭い家に多い時は40人位も入って実に楽しい一時を過ごすのだが、我が家の伝統で、スタートは教会の牧師先生に来ていただき、簡単な礼拝が執り行われる。これが終わらないと

楽しい食事が始まらないのである。会は普通土曜日で、遠くの客は雑魚寝状態で泊まっていたのが通例だった。私や弟は食事もしみだが、クリスマスはサンタのプレゼントがお目当てだったことは言うまでもない。

さて、相国寺から転居した下鴨地区は、葵小学校から下鴨中学、そして洛北高校、更に京都大学と言うのがこの地域の子供にとってエリートコースだった。しかし我が父親は、普段から私に「お前は同志社の四代目だから」が口癖で、何が何でも私を同志社中学に受験させるために、高学年になると家庭教師まで付けて受験勉強をさせられた。

当時の私は、何故受験勉強までして同志社中学に入らねばならないのか全く理解出来なかったが、父親の言うまま素直に受験勉強に励んだ。

いよいよ同志社中学の受験日を迎えるが、当時の試験方法は口頭試問方式で、回答は先生に口頭で答えなければならなかった。先生以外にも一人立会人がおられた。試験問題など殆ど

覚えていないが、国語の試験で「布団着て寝たる姿や東山」と言う題材で問題が出たことを何となく覚えている。

中学受験は、小学校時代の猛勉強のおかげで見事合格、同志社中学校に入学し四代目が誕生した。これは後に聞いた話だが、同じ町内に住んでいた方が丁度私の試験の立会人だったようで、何番とは言っていただけなかったのだが成績は上位3番以内でしたよと褒めていただいた。でも学業はここがピークだった。

中学は、一クラス女子が十数人、男子は四十人くらいで5クラスあった。一年の同級生に大学卒業後フォークソングで大ヒットする「帰って来たヨッパライ」のフォーククルセダーズのメンバーだった端田宣彦君がいた。そして私は、入学と同時にホザナコーラスと言う聖歌隊に所属した。

公立中学などとの大きな違いは、毎朝中学のチャペル(現在の同志社チャペル)で礼拝があったことだ。これは必修科目のひとつと言えるが、ホザナコーラスはこの礼拝の奉仕もしていたので、毎朝説教台の横で讃美歌を歌うことが日課となった。

連載  
コラム

## 今出川四季



大成印刷株式会社 代表取締役  
古畑武郎(1987年・商)  
体育会 ヨット部

## 同志社を超えるのは同志社しかない

昭和58年に同志社の門をくぐりました。当時尼崎市に住んでいましたが、京都は未知の場所でも右も左もわかりません。サークル勧誘の嵐の中、校内にヨットを置いたヨット部が勧誘を行っていた、「なんかもてそうやな」みたいな気軽な気持ちで入部しました。滋賀県の唐崎に合宿所があり、立派な艇庫を構えていました。最初はお客様扱いでしたが、日を重なるごとに練習は真剣さをましていききました。

もちろん体育会ですからインカレ優勝という目標の中での練習です。週末はがっちり泊まり込みでの練習に継ぐ練習、正直厳しかったです。平日は今出川であまり出席しなかった授業。どちらかというと友達に会ってお昼ご飯を食べるのが楽しかったような気がします。最初は二十人以上いたヨット部の同期ですが、日に日にやめて行く中、4年の最後まで残ったのは7名。その7名は今でも親友です。

同志社大学ヨット部は歴史もあり、当時、インカレ常勝校でした。



ヨット部の仲間たちと  
(真ん中やや右、首回りがブルーの白Tシャツが筆者)

# “100年企業”の底力と未来

マルハニチロ株式会社 代表取締役社長  
伊藤滋さん 1972年(昭和47年)経済学部経済学科卒

1949年(昭和24年)生まれ 山口県出身 1972年大洋漁業入社 2001年同社取締役 04年マルハグループ本社取締役・常務執行役員 05年マルハ専務取締役 07年マルハニチロホールディングス 取締役・専務執行役員 08年マルハニチロ水産代表取締役社長 10年マルハニチロホールディングス代表取締役副社長 14年より現職



同志社人はもっともっと活躍できますよ!

## 校友 訪問

あの捕鯨の、あの勇ましく南氷洋に向う①はマークの大洋漁業から、世界の総合食品メーカーへ。グループ150数社、1万3千余の社員の先頭に立つ伊藤さんは、水産物調達力を生かしたグローバルビジネスの現在と未来を闊達に語ってくれました。

### 「縁や運というものの大切さ」

「大洋漁業」は、明治期には兵庫県明石で創業し、「林兼商店」と称していました。「○」に「は」で親しまれたマークは「林兼」の屋号と海の波を「○」く治める意味も含まれており、創業130年の歴史の象徴でした。朝鮮半島との交易や東シナ海漁場との利便性から、昭和30年代までは下関に本社を構えていました。そして大洋漁業となり、捕鯨

などで戦前戦後の日本の食糧事情を支えました。日本を代表する大企業として、プロ野球団「大洋ホエールズ」も持ちましたが、私たちが学生の頃に、本社を下関から東京に移すという時代の流れになっていたと思います。

私も下関の高校の卒業生です。で、縁あり、ということになります。父が国鉄の駅長などで中国地方を転々としていて、下関と縁ができたのもいわば偶々。でも、人生全体から見れば、そういう縁も大事なことでしょう。

受験期、当時の国立優先の空気の中、私は地域的に近い九州ではなく関西の一期校が第一志望。ただ、次兄がその頃同志社の工学部において、「同志社も受けろ」というので、それに素直に従っただけだったのが(笑)、結果、同志社の経済学部に進学。それでも当初は国立一期校への再挑戦も考えていたんですが、元来が勉強嫌いですし(笑)、入学後すぐに同志社がとてもしつこい学校だと納得。以降は、あまり知られていなかったハーモニカ・ソサエティのサークル活動にも没頭して練習

場のあった新町校舎で過ごす時間が多く、せっかくの小松ゼミもほんとに申し訳ない出席率。70年前後の学園紛争の時代、同志社も全学封鎖の中、ほとんどレポート提出で何とか卒業となったわけです。

### グローバルなビジネスの中で

就職活動は順調で、早々に内定も幾つか。ただ、その頃、国鉄を退職した父が地元で食品関係の会社を起業していて、私も食品分野に進みたいと思い、大洋漁業に入社。当時の山口県出身者の就職先の御三家の一つである大洋漁業に入ってみて、生産部門に配属された同期らとの給与格差に仰天したこともよく覚えています(笑)。特に捕鯨部門は肩で風を切っていた時代で、そうした中、私は国際事業部門に配属。捕鯨部門から見れば、国際事業部門などはオレ達が養ってやっているといった感じでした。社内的にはそうした非主流部門でのスタートでしたが、私にとってはこれが幸運でした。

ほとんど、世界の漁業環境の変化で、捕鯨規制や二百海里制限など遠洋漁業苦難の時代となりました。その頃、私は任地のスペインで東奔西走の日々。同志社だから言葉が出来るだろ、というニュアンスで国際事業部門配属になったと思いますが、この駐在員時代に言葉だけでなく多くの勉強をしました。やらないで後悔するより、やって失敗したほうが納得できる。これが私の信条。当時の水産資源の国際ビジネス最先端地域であったスペインで、トップ商社の駐在員たちに伍して「商社活動」を展開。このことがその後の私の基礎を作ってくれました。会社も水産業からグローバルな総合食品企業グループへと発展的に推移し、社名も変わりました。また、これも百年企業であるニチロとの経営統合も、苦難の中で成功裡に進めることが出来ました。

時代が大きく変わる中、「食を通じての社会貢献」を原点に、介護食から宇宙食まで、「世界においしいしあわせを」お届けし、2021年までには一兆円企業になることを目指しています。

文責／谷村和典(72年・文)

\*



# 大谷 實前総長「特別講演会」〜4期16年を振り返って〜 同志社のきのう、きょう、あした(中)

2月22日(木)に東京サテライト・キャンパスにて行われた大谷實前総長「特別講演会」の連載(全3回)の第2回目のレポート。お話はドラマティックな展開に。

## 同志社分裂の危機

各大学は学校会計上必要な資金を確保し運用しています。投資信託が中心ですが、同志社はバブルがはじける直前に株式を購入。そのため、含み損10数億円が出てしまいました。

この責任をめぐって紛糾し、結局、理事長が代わり、新理事長のもと理事会が4億円の損害



大谷實前総長

賠償を請求して、前理事長と財務部長を相手に民事裁判を起こす事態になり、校友会までが分裂状態となったのでした。

そこから、同志社は混乱に陥りました。他の大学では時代に応じた新学部がどんどん新設される中、内部抗争のため学部新設が困難となり、同志社は、長い間6学部のままでした。学校運営の役職から手を引いていた私も「これでは、同志社はいずれ潰れる」と思うほどでした。そんな状況の中、理事を2年間勤めました。何とかしなければと思う中、総長選挙に候補として推薦されました。2001年、1回目の選挙で過半数をとり総長に選ばれたのでした。

## 紛争の解決

総長として掲げた公約は3つ。  
一つ目は、「紛争の解決」  
二つ目は、「同志社一貫教育の整備」

三つ目は、「校友会の支援」  
校友会と学園の一本化」でした。

ところが、総長になってすぐ、2001年4月20日に先の裁判の判決が下りました。4億円の損害賠償請求に対して、前理事長については0円、財務部長は4億円の10分1の4千万円の支払いを命ずる判決でした。総長就任から20日目にこの判決が下りたことに「しめた」と思いました。この判決をどう

扱うかで同志社は大きく変われると思ったからです。急いで代理人を通じて話し合いを開始し、「この際、和解しましょう」と熱心に説得しました。その結果、相手方から詫言を入れただき、理事会は4千万円の請求を放棄すること、ようやく一件落着とすることができたのです。

## 学部の新設

一つ目の公約「紛争の解決」が実現しまし



東京サテライト・キャンパス セミナールームが満員に

たので次に、他大学に遅れをとって6学部しかなかった大学に学部の新設を呼びかけました。そして、まず理事会の承認をとり、2004年に政策学部ができ、翌年には、文化情報学部ができました。それから、2012年までの8年間で8学部もできて、同志社は14学部になりました。私は、これで、同志社は立ち直れたと思いました。

(次号に続く)  
文責／作村満明(77年・法)  
写真／新田博伸(77年・法)

DAIKIN

世界中でつくります。なかった空気。できなかった空気。

国が違えば、暮らしが違えば、欲しい空気も違うはず。  
ダイキンは最新の空調技術で、その全てに応えたい。



ダイキン工業株式会社





第1回の親睦ゴルフコンペは、2015年10月21日

## 連載 東京校友会はじめて物語(8)

# ナイスショット! の声とともに 親睦ゴルフコンペ

嬉しいニュース。谷口徹選手(1990年・商) 50歳が国内メジャー最年長優勝! それに負けずに、校友会のゴルフ也大盛会です。

東京校友会での親睦ゴルフの歴史を「東京ニュース」から探すと、1993年12月15日にゴルフクロバー会の再開として12名で芙蓉カントリークラブにおいて行ったとある記事が最も古かった。再開ということはそれ以前にもあったということだが、残念ながらこれよりも古い記事は見つからない。

その次は東京同志社ゴルフ同好会(TDG会)が1994年6月8日に千葉カントリークラブコースにおいて23名で開催という記事。このTDG会でのゴルフコンペは毎年行われ、その後4年間にわたり府中カントリーや平塚富士見カントリー、よみうりカントリーで行ったという記事が残っている。その他にも、年次会等でのゴルフコンペは頻繁に行われていたようだ。さて、東京校友会の公式行事としての親睦ゴルフコンペは、まだ歴史は浅く、2015年10月21日(水)に第一回を太平洋クラブ美野里コースで開催。しばらく中断していたゴルフコンペを東京校友会の正式行事として採用し、参加対象を広げ、規模を大きくして、年一回開催するようになった。



第1回の団体優勝は、Teamミラクル

開催準備の中心は、当時の北濃登美男代表幹事と、近藤義彦、横山徹、港章の3名の常任幹事。しかし、何より兄玉会長、自らのリードが大きく、ゴルフ場の決定でも、硬式野球部の後輩、河本和彦さん(79年・文)が副社長を務める太平洋クラブに自ら電話、早期の予約や副社長自身の参加、多くの商品の提供まで交渉していただいた。

こうして当日は快晴に恵まれ57名の参加でスタート。第一回の優勝者は港章さん(75年・工)、チーム優勝はチームミラクル(近藤義彦、港章、河本和彦、田中義一の皆さん)でした。表彰式では東京校友会会長賞や全日空賞、太平洋クラブ賞もあり、大変な盛会でした。

文責/作村満明(77年・法)

## 第3回親睦ゴルフコンペレポート

# 団体優勝は46会A

4月10日(火)、絶好のゴルフ日和に恵まれた太平洋クラブ市原コースで第3回親睦ゴルフコンペが開催された。これは昨年10月19日の大会が悪天候のため今春に順延となったもの。

総勢66名の校友が集い、年次会やサークルの仲間が思い思いのチームを組んで熱戦を繰り広げた。競技は新ベリア方式で、チーム戦は1組の中の上位3名のスコアが順位の対象。団体優勝はネット224.6打で横山徹さん率いる46会A。準優勝チームは45会。3位は41会となった。

個人戦ではクロス80ネット71.6の中川勝博さん(46会B)



第3回は太平洋クラブ市原コースで開催



団体優勝の46会A

が優勝。準優勝は大塚一郎さん(ワンダーフォーゲル東京)。3位は脇田昇さん(48会)。ベストクロス77の吉野博視さん(45会)は4位。

東京校友会兄玉会長賞、全日空賞や太平洋クラブ賞ほか数々の賞で表彰式は盛り上がった。式の軽妙な進行はゴルフ幹事で第1回大会優勝者でもある港章さん。種々の賞品をご提供いただいた各社各位に深謝。

次回の第4回大会は10月17日(水)に、同じく太平洋クラブ市原コースで開催予定。ホームページでの参加受付は、7月開始予定です。

文責/近藤義彦(69年・経)

同志社スポーツアトム編集部／発

同志社スポーツ



京都ラグビー祭 42-12で京産大に快勝

# ラグビー部 京産大に快勝！

昨年苦汁を味わったラグビー部が京産大に快勝。2年ぶりの大学選手権出場に向け、順調な仕上がりを見せている。

「大きな1勝」

5月27日（日）、西京極陸上競技場で行われた京都ラグビー祭兼関西大学リーグ春季トーナメント準決勝。立ち上がりこそ、スクラムでコラプシングを取られ、被トライされたものの、観客の心配をよそに選手たちは落ち着いていた。前半10分、W T B山本翔（スポ4）がゲインし、ラックからS H中村圭（商3）がボールを持ち出すと、最後はW T B江金（経3）に渡りトライで同点。同33分には江金のタックルでターンオーバー、永富（商4）が中央で抜けてトライを決めた。

このまま前半を終えたい同志社。しかし、ノックオンで相手ボールスクラムになると、コラプシングを重ねてしまう。ペナルティキックで自陣22m付近まで追られると、またも反則を取られてしまった。5m付近まで攻められたがここで耐えたのが大きかった。F L中尾（政策2）が素早く前に出てボールへ絡み、ターンオーバーに成功。ギリギリのところでのいまだ同志社が14-12と2点リードで後半につなげた。

後半序盤、またも攻め込まれたが、早いディフェンスで京産大の攻撃ラインを上げさせなかった。同14分、ノットリリースザボールでマイボールにする、永富が突破。フォロワーで待っていた江金に回すとそのままトライ。昨年からの活躍を見せる江金は2トライを決め、存在感を示した。その後も同志社は攻めの姿勢を崩さず、敵陣へボールを運んだ。同32分には永富がインターセプトで自陣から見事な独走トライを決め、流れを渡さなかった。42-12。30点差をつけ見事快勝した。

昨春秋、スクラムやモールはもちろん、セットプレーでも力の差を見せつけられ、73失点で京産大に大敗を喫した。それだけに今大会はチームにとって大きな1勝だった。

誰の目から見てもディフェンス力の向上は明らかだ。ゴール手前での強い粘りは昨年からの違いを見せつけた。我慢強さが今回の勝利へとつながり、またその勝利が選手一人ひとりの自信や今後の成長へと繋がっていく。秋のリーグ戦に向け、大きな希望の見た一戦となった。

森戸尚毅（商・3年）

## 同志社 vs 早稲田 野球定期戦 福島が投打に活躍し快勝！

3月18日（日）、2014年に37年ぶりに復活して以来5回目を迎える硬式野球部の早稲田大学定期戦が、西東京市の早稲田大学安部磯雄記念球場で開催された。

球場には首都圏在住の野球部OBを始め、東京校友会、スポーツユニオンの関係者が来場。また京都から黒田野球部OB会顧問も駆けつけ、総勢約50名が声援を送った。

試合は、同志社が新主将の福島（4年・大阪桐蔭）、早稲田



新主将の福島投手が5安打完投

は2013年選抜優勝投手の小島（4年・浦和学院）の両エースの投げ合いが始まった。

早稲田は、初回いきなり福島に2本の2塁打を浴びせ1点を先制。一方同志社は、3回に2番杉内（3年・今治西）が3塁打を放ち、四球で出た福島を帰して同点に追いつく。4回には7番越智（4年・今治西）のタイムリーで逆転。更に9回には、早稲田5番手の徳山（1年・大阪桐蔭）から福島が自ら2塁打でチャンスをつくると、1番辻（4年・履正社）の犠牲フライで懸命にホームイン、3点目を奪った。

福島は早稲田を2回以降無得点に抑え5安打完投、同志社が3対1で快勝した。復活戦ではアウェイ3戦目での初勝利となった。

試合後は、同志社応援メンバーと早稲田大学校友会による恒例の大懇親会を開催。6月の神宮球場での再会を誓い合った。

文責／剣持益美（83年・商）





■住所：東京都港区新橋 3-16-20 第一渡辺ビル 1 F  
■電話：03-3431-9550  
■営業時間：17:30～23:30(土・祝 23:00 金翌 4:00)  
LOは閉店1時間前  
■定休日：日曜日  
■席数：27 席



## 炭火串焼き 串こまち新橋店

【好評連載】首都圏・校友の店

4

すべてにこだわってます！ フジTV「おじゃMAP」でも紹介された新橋の名店登場

サラリーマンの街・新橋、JR烏森口徒歩2分、カラフルでかわいいご朱印で有名な烏森神社のほど近くにある焼鳥の名店「串こまち新橋店」。1999年法学部卒のイケメン店長が畑違いの分野で、こだわりにこだわりの健闘中！

開店8年目を迎える串こまち新橋店のポリシーは、素材・材料にこだわりぬき、お客様に最高のおもてなしを提供すること。

鶏肉は、ブランド鶏である群馬県の上州麦風鶏を使用、新鮮さを保つため養鶏場から直送で仕入れ、備長炭でいいねいに焼きあげています。

調味料にもこだわりの見せ、世界最高峰と言われるヒマラヤの天然ミネラル塩を使用。

こうした良質な素材を使用することで、人気のふんわり「つくね」や新鮮さが売りの「とりわさ」などの名物料理を誕生させました。



NO.1人気の「月見つくね」

また、焼鳥屋のイメージを覆すような「飲み物」が充実。

瀬戸内海産の地酒8〜10種、イモ焼酎5種、ハイボールもウイスキーが異なる

5種やワインなどお酒類はもちろん、お酒が飲めない方にも、焼鳥によく合うこだわりのコーン茶などもご用意しています。

さらに、お客様に最高の状態で飲んでいただけるよう生ビールの機材やジョッキ・グラスの洗浄にも気をつけています。

このようなこだわりのお店を経営する西山亭店長の前職は、全く畑違いの有名美容・化粧品メーカーの法務部門とのことで、ちよつと驚きです。

宝塚市出身の西山さんは、同志社大学在学中から法律家を目指し、その後も企業法務に携わるなど法律関連一色の社会人生活から一転、地縁もない東京で、何故飲食店経営を目指したのでしょいか？

元々個人事業に興味を持っていた西山さんの背中を押したのは、「東京で飲食店をやりたいが、現場（厨房）には入らない」という近所の幼馴染からの一言



西山店長は1999年(平成11年)法学部卒

だったようです。

そうして西山さんは、その幼馴染の共同経営者としてストライヤー・グループ(株)を設立し、日比谷の名店「鳥こまち」を経営するケイ・フードシステム社で修業、暖簾分けの形で新橋店を開業したのだそうです。

2010年に開店した新橋店は、約半年後に東日本大震災に見舞われ、非常に苦しい時期もありました。しかし、現在では固定客も多く、着実な成長が続いており、今後は、新店舗の展開を検討されている様子。

「校友の皆様には、ぜひ気軽にお立ち寄りいただき、本格的なこだわりの焼鳥とお酒をご賞味ください」とのことでした。

●東京校友会会員特典のご案内

会計時に会員証を提示するとファーストドリンクサービス(500円以下・現金払いのみ)

文責／青木重之(78年・経)

写真／仁藤正平(78年・商)



JR新橋駅烏森口から徒歩2分

## 東京メディアクロージャー 会設立へ

3月27日(火)、「同志社東京メディアクロージャー会」の発足準備会が開催され、マスコミ関係者約50名が参加。6月の組織構築の懇親会を経て、9月に正式発足の運びとなる予定。

●問合せは、同志社東京メディアクロージャー会発足準備会事務局・株式会社コミュニケーションデザイン 寺石明人 TEL 03・5545・1661

文責／谷村和典(72年・文)

## 人気芸人 カズレーザーさん 1日学長就任式 PRイベントが無事終了!

クイズ番組に出演すれば、京大卒の芸人に勝って優勝。正解のたびに、名門同志社大学卒とアナウンスされる、メイプル超合金のカズレーザーさん。



カズレーザーさん(中央) 1日学長就任式  
左は相方の安藤なつさん 右は藤澤義彦  
副学長(同志社大学東京オフィス提供)

人生相談に独自の視点で答えるなどその発言への信頼度も高く、今年の「担任の先生になって欲しい芸人ランキング」ではなんと1位。全身真っ赤な服装に金髪と派手な見た目ながらコメントから垣間見えるのは思考の深さ。埼玉県出身で商学部卒のカズレーザーさんを起用し同志社大学をアピールしたいと、昨年秋季よりイベント企画を動かした。4月26日(木)に「同志社大学1日学長就任式」を行い、TV番組、新聞社、ネット

トメディアなど多くに取材していただき、当初の想定以上の露出を確保することができました。

文責／安永昌代(81年・経)

## 「春の集い」ガイドブック掲載の 広告に関してのお詫びと訂正

「第20回 同志社東京 春の集い 2018」ガイドブックにて、以下の広告の記載に誤りがありました。関係各位には多大のご迷惑をお掛けし誠に申し訳ありません。お詫び申し上げますと共に、訂正させていただきます。

発行人 児玉正之  
編集人 磯部光男

記

誤記箇所と訂正内容は以下の

通りです。

一、29頁・がんこフードサービス株式会社様  
・銀座四丁目店は昨年末に閉店されています。

・京都二条苑銀座八丁目店(中央区銀座8-9-15 JEWEL BOX GINZA8F)が今年3月16日に開店しました。

二、42頁・同志社東京40会様・鈴木良之様のメールアドレスは誤りで、正しくは次の通りです。

yoshu\_106@nifty.com

・「佐藤文子」様は誤りで、正しくは「伊藤文子」様でした。

三、45頁・DACO会様・辻本博圭様のメールアドレスは誤りで正しくは次の通りです。  
hiroka.tsumimoto@jp.kwe.com

## 編集後記

今年から年度が4月1日(翌年3月31日)までに変更されたに伴い、毎年2月に開催されていた定時総会・評議員会は6月開催になりました。そのため、定時総会・評議員会のレポートは、10月下旬発行の秋号に掲載いたします。ご了承ください。

文責／新田博伸(77年・法)

### DOSHISHA TOKYO JOURNAL

2018.July. NO.112 同志社東京校友会

〒101-0047 東京都千代田区内神田 3-22-7 大平ビル6階

電話: 03-5579-9728

FAX: 03-5579-9729

発行人/児玉正之

編集人/新田博伸

印刷/株式会社スバルグラフィック

http://www.doshisha-tokyo-alumni.jp

mail:office@doshisha-tokyo-alumni.jp

HP 会員ページ  
ログイン情報

ID=doshisha  
PASS=1875

## IC・電子部品の調達から技術まで一括サポート致します!

明光電子一社で全ての部品がそろい、技術サポート、製造、検査までのプロセスを「早く」「広く」「深く」をキーワードに実践できる、電子の統合サービスが明光電子の強みです。

早いレスポンス — 「情報」と「モノ」を素早く正確に提供  
広いネットワーク — 業界に広く通じているから何でも揃う  
深いサポート — 確かな信頼があるからこそできる協力体制



## 明光電子 株式会社

神奈川県横浜市港北区新横浜 3-18-9 新横浜IOビル

FAX: 045-471-2377

E-mail: info@meicodenshi.com

045-471-2223

明光電子 |

検索

代表取締役 十川 正明  
(昭和48年 機械工学科卒業 合気道部)